

き都市づくりフォーラム 第32回

○都市づくりトピックス

都市づくりにおいては、長期的な見通しを持って将来の目指すべき都市像を定めた計画が重要な役割を果たします。また、近年では、計画実現の見通しが直ちに立たない厳しい財政状況の中、時代の流れに弾力的に対応できる計画がより一層求められるようになりました。

そこで、今回は市が都市計画に関する基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン」についてご紹介します。

<都市計画マスタープラン>

「都市計画マスタープラン」とは、市の基本構想を示した「総合振興計画」や、埼玉県が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して、市がより地域に密着した観点から、その創意工夫により策定する計画です。これにより、都市の将来像を明確にし、その実現に向けた大きな道筋が示されるものとなります。

羽生市においても、今年度から「都市計画マスタープラン」策定に向けた作業を進めています。今後、市民の方々の意見を反映させる第一歩として、都市づくりに関するアンケート調査を予定しております。この調査により、市民の都市づくりに関する考え方や意見を収集・分析した上で、将来の都市づくりにおける主要課題を検討していきます。また、その他にもワークショップの開催を予定しており、皆様からの都市づくりに対するたくさんのご意見をいただきたいと考えております。

○羽生のいいところミーツ

知られざる羽生市の魅力をお伝えするこのコーナー。

今回は、弥勒の円照寺にあります「お種さん資料館」をご紹介します。お種さんという名前に馴染みのない方がいるかもしれません。簡単にご説明しますと、お種さんとは、田山花袋著「田舎教師」という小説の登場人物です。主人公が勤務する三田ヶ谷村弥勒高等尋常小学校（現在、羽生市立三田ヶ谷小学校）近くの小川屋という料理屋の娘で、飲食、宴会の場として利用していた際に深く関わったとされています。

資料館では、当時小川屋で使用されていた食器やお種さんの私物などが展示されており、小説の背景や歴史を感じることができます。

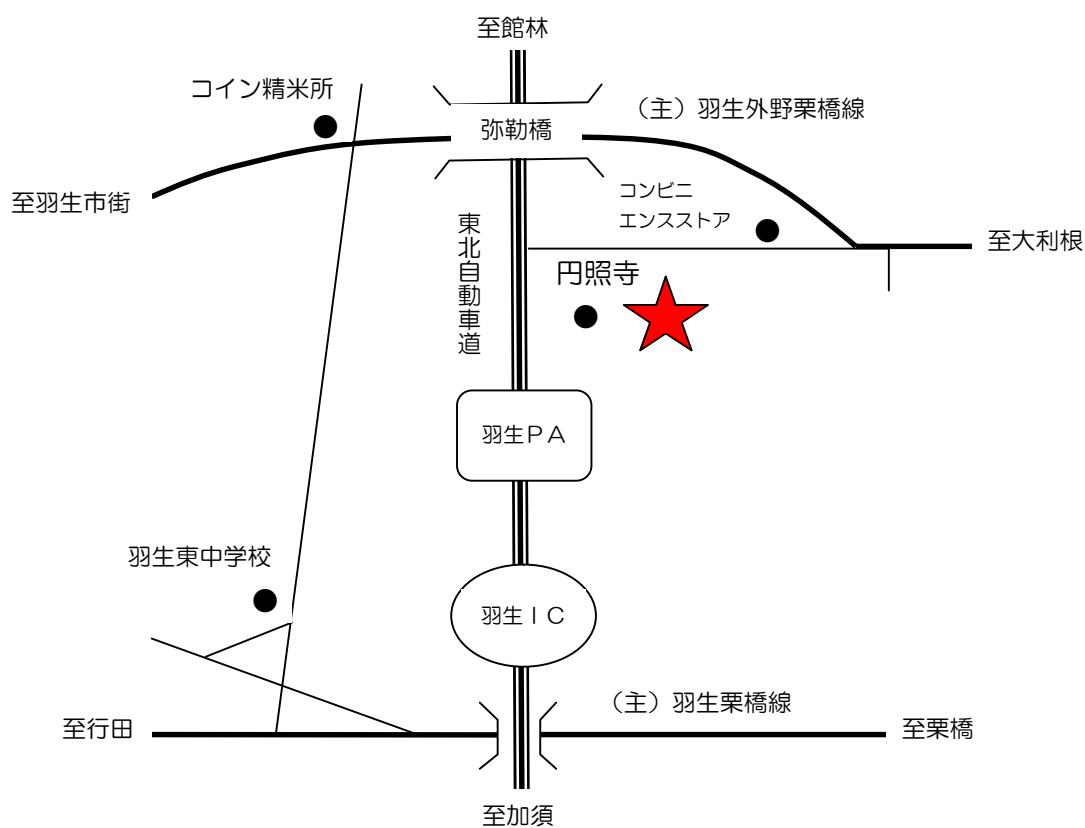
皆さんも一度、文学と歴史の世界に足を運んでみてはどうでしょうか。



お種さん資料館入口



館内



○市民フォーラム

今回ご紹介したもの以外に、皆さんの身近で、羽生市内の景観や歴史的に魅力あるスポット等の情報を募集しております。また、羽生市のまちづくりについて感じることや疑問に思う事等があれば、どしどしご意見をお寄せ下さい。

市民フォーラムへのご意見やいいところミーッケへの情報提供は
都市計画課（内線 273）

FAX : 048-561-6380

E-mail : toshikei@city.hanyu.lg.jp